入札告示

札幌市告示第653号

下記のとおり、一般競争入札を行うので、札幌市契約規則（平成4年規則第9号）第4条の規定に基づいて告示します。

令和2年2月7日

札幌市長　秋元 克広

記

1　契約担当部局

〒062-8570 札幌市豊平区豊平6 条3 丁目2-1

札幌市下水道河川局経営管理部経営企画課（契約担当）

電話 011-818-3413

2　入札に付する事項

⑴　役務の名称

下水道情報ネットワーク保守業務

⑵　調達案件の仕様等

仕様書による。

⑶　調達期間

令和2年4月1日から令和3年3月31日

⑷　履行場所

仕様書のとおり

⑸　入札書の記載方法

総価で行う。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

3　入札参加資格

⑴　地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。

⑵　会社更生法による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法による再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く。）等経営状態が著しく不健全な者でないこと。

⑶　事業協同組合等の組合がこの入札に参加する場合は、当該組合等の構成員が構成員単独での入札参加を希望していないこと。

⑷　札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を受けている期間中でないこと。

⑸　平成30～32年度札幌市競争入札参加資格者名簿（物品・役務）において、大分類「一般サービス業」、中分類「建物設備等保守管理業」に登録されている者であること。

⑹　札幌市内に本店又は支店等を有すること。

⑺　国又は地方公共団体（公益法人を含む）が発注する行政情報系ネットワークの保守業務に関する実績を有する者であること。（平成27年4月1日以降に履行が完了しているものに限る。）

4　入札書の提出場所等

⑴　入札説明書の交付場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先

上記1に同じ。なお、仕様書及び契約条項については下記URLからもダウンロードできる。

http://www.city.sapporo.jp/gesui/keiyaku/31nenndo/gesuidoujouhounethoshu_r2.html

⑵　入札の日時及び場所

ア　入札の日時

令和2年2月26日（水）午後2時00分

イ　場所

下水道河川局庁舎1階入札室（住所は上記1に同じ）

⑶　開札

入札終了後、直ちに上記⑵の場所にて行う。

⑷　入札書の提出方法

上記⑵の指定日時及び場所において、紙入札方式により直接入札箱へ投函すること。（送付及び電送による提出は認めない。）

5　入札手続等

⑴　入札保証金　　免除

⑵　契約保証金　　要

契約を締結しようとする者は、契約金額の100分の10に相当する額以上の契約保証金又はこれに代える担保を、落札決定の日の翌日から起算して5日後（5日後が札幌市の休日を定める条例に定める休日の場合は翌開庁日）までに納付しなければならない。なお、指定期日までに納付がなかった場合には、落札決定を取り消すとともに、札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を行う。

ただし、札幌市契約規則第25条各号の一に該当するときは、契約保証金を免除することがある。

⑶　入札の無効

本告示に示した入札参加資格のない者のした入札、入札に関する条件に違反した者のした入札、その他札幌市契約規則第 11 条各号の一に該当する入札は無効とする。

⑷　契約書作成の要否　　要

⑸　落札者の決定方法等

ア　落札者の決定

札幌市契約規則第 7 条の規定に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札をした者を落札候補者として、落札保留のうえ下記イの審査を行い、その結果、入札参加資格を有する者と確認できた場合に、当該落札候補者を落札者とする。

イ　入札参加資格の審査

落札の決定を保留した後、落札候補者が、入札参加資格を有する者であるかを審査（事後審査方式）する。

落札候補者は、入札執行者の指示があった日（原則として開札日）の翌日から起算して 3 日以内（札幌市の休日を定める条例に定める休日を除く。）に、入札説明書に示す書類（上記 3 に掲げる入札参加資格を有することを証する書類）を提出しなければならない。

なお、指定期限までに提出がない場合は、当該落札候補者を、入札参加資格のない者のした入札とみなし、無効とする。

ウ　入札参加資格を有しなかった者の取扱い

上記イの審査の結果、落札候補者が、入札参加資格を有しない者であることを確認した場合は、その者の入札を無効とする。この場合には、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札をした者を、新たな落札候補者として、上記イの審査を行う。以後、落札者が決定するまで同様の手続を繰り返す。

⑹　詳細は入札説明書による。